

# 縦すべり出し窓(オペレーター)

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

## ■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲警告** …組立てを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲警告

●本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガの防止のため下記事項をお守りください。

- 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

●ステー取付ねじは障子の落下防止の為に下記事項をお守りください。

- ステー取付ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

## ▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- 枠組立ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

●浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2ヵ所)には気密補助シールを使用せず浴室防水部品セット(別売り)を取付けてください。漏水の原因となるおそれがあります。

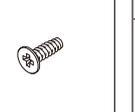
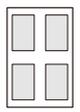
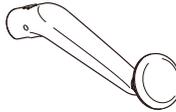
## ●お願い

- 防火戸の障子は組立て時に室内側から見て防火ラベルがガラスの右上にくるように配置してください。

## ■組立て上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書、取付けねじセットおよびコーナー気密部品セットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず取付けされる方へ組立て説明書と障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

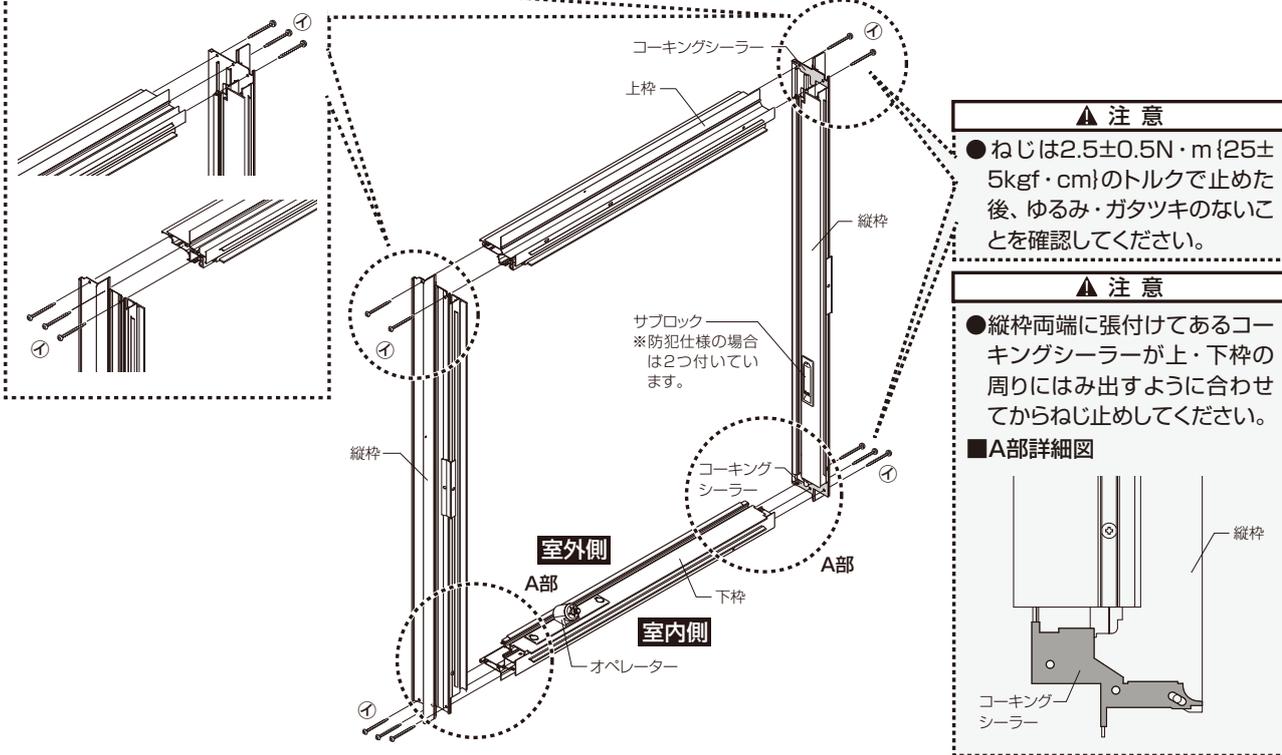
## ■部品・ねじ一覧表

記号	㊦	㊧	㊨	㊩	気密部品セット		ハンドル (取付けねじ付)	
姿 図					記号	㊰	記号	㊱
	バインドタッピンねじ φ4×30	ナベタタッピンねじ φ4×25	薄平小ねじ M4×10	トラス小ねじ M4×4	姿 図		姿 図	
使用部位	枠	障子	ステー	オペレーター	使用部位	枠		ハンドル

■組立て順序

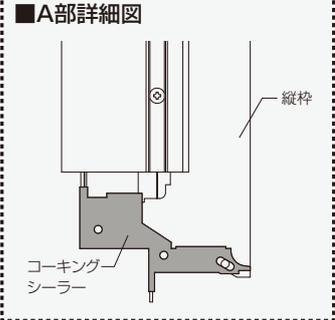
1 枠の組立て

■サーモス X の場合



**▲ 注意**  
●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

**▲ 注意**  
●縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。



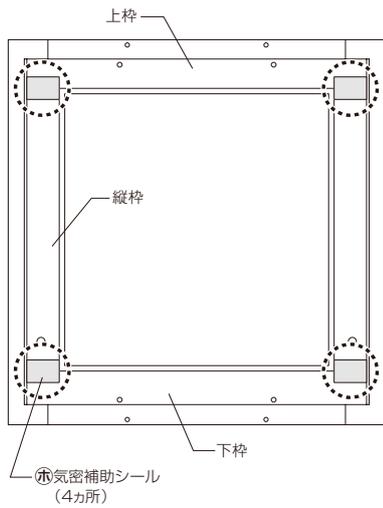
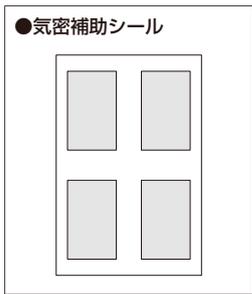
2 気密補助シールの取付け

※一部品種・機種には、気密部品セットが無い場合があります。

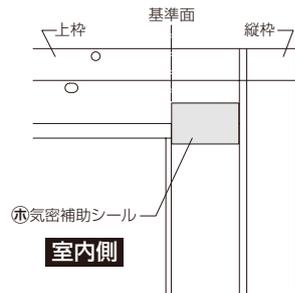
- お願い**
- ※気密部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。
  - ※気密補助シールは両面シールになっていますので、躯体取付け側のリケイ紙ははがさないでください。

- 縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。
- ①張付け側のリケイ紙をはがします。
- ②基準面を合わせて張付けます。

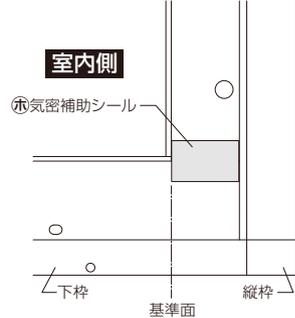
**▲ 注意**  
●浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付け側の2カ所)には気密補助シールを使用せずに浴室防水部品セット(別売り)を取付けてください。漏水の原因となるおそれがあります。



〔上部詳細図〕



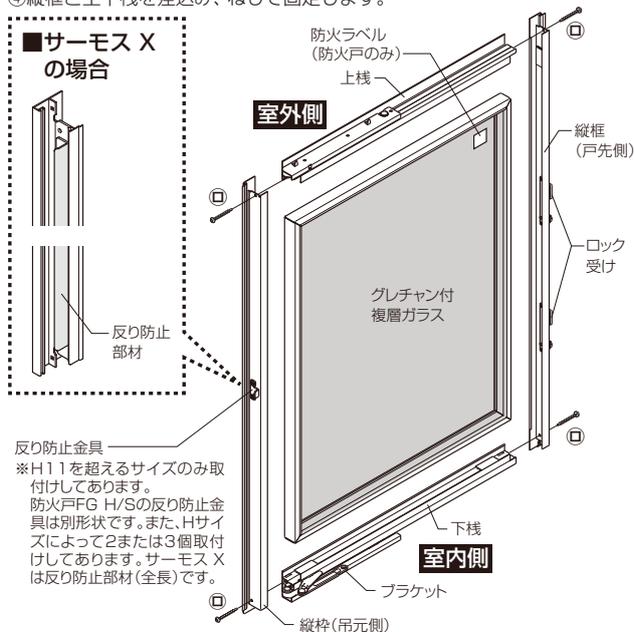
〔下部詳細図〕



### 3 障子の組立て

- ① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認します。  
※品種によりガラスの様子が異なります。
- ② ガラスに対し、各部材を仮配置します。  
※内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。  
※防火戸のガラスは室内側から見て防火ラベルが右上にくるように配置してください。
- ③ 上棧のセッティングブロックが所定の位置にあるか確認してください。もしずれている場合は所定の位置にずらしてから組立てをしてください。(サーモス X・防火戸FGを除く)(A図)
- ④ 縦框と上下棧を差込み、ねじで固定します。

#### ■サーモス X の場合

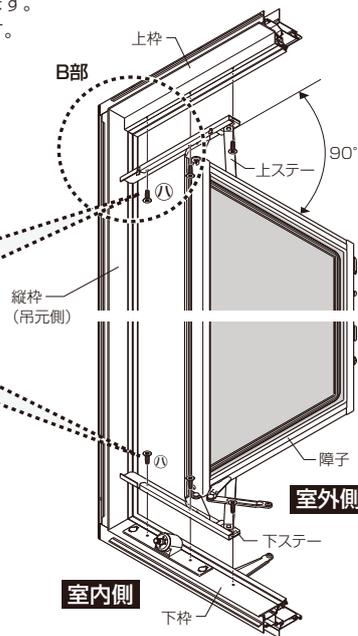


### 4 障子の取付け

- ※連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を躯体に固定した後に入れてください。
- ① 障子に付いている上・下ステーを引出し、90°に広げます。
  - ② 上ステーの引掛け部を上枠仮固定穴に差込みます。(2箇所)
  - ③ 下ステーを下枠にのせます。
  - ④ 下ステーのねじを最初に取付けます。(障子が仮止めされます。)
  - ⑤ 残ったねじをすべて固定します。
- ※逆の手順で障子を取外せます。

#### ▲警告

- ねじは 2.5±0.5 N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

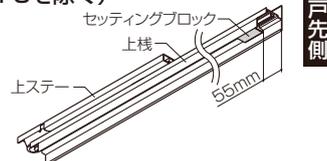


#### ▲警告

- 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

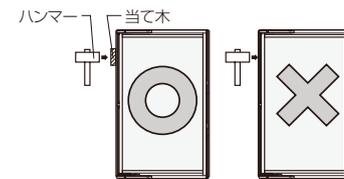
#### ■A図(サーモス X・防火戸FGを除く)

※セッティングブロックが所定の位置にあるか確認してから組立てをしてください。

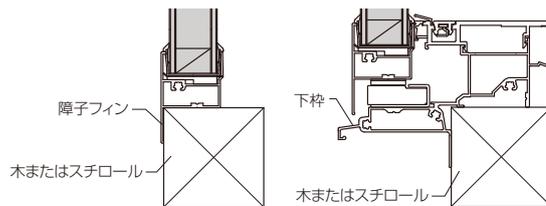


#### ■お願い

※組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。

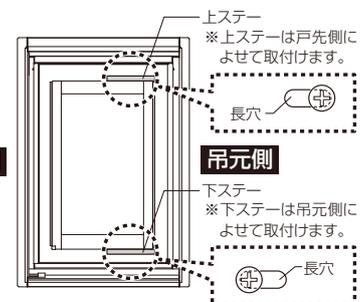


※障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木などを当ててください。また、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木などを当ててください。

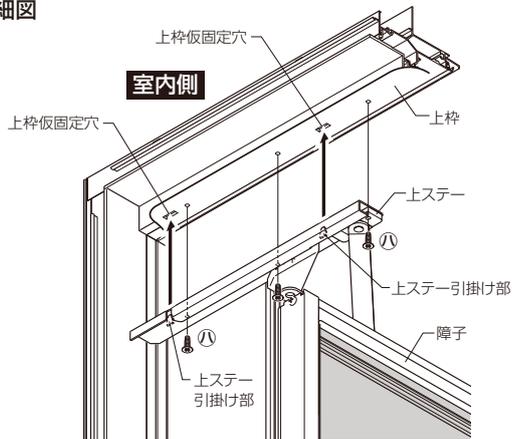


#### ■障子の取付け位置

※上・下のステーの固定穴は長穴になっています。障子の取付けの際は右図のように位置決めしてください。



#### ■B部詳細図



引違い窓

単体引違い窓

シャッター付  
引違い窓

雨戸付引違い窓

面格子付  
引違い窓

装飾窓

縦すべり出し窓

横すべり出し窓

高所用  
横すべり出し窓

上げ下げ窓

FIX窓  
(外押縁タイプ)

FIX窓  
(内押縁タイプ)

ルーバー窓 IF

内倒し窓

外倒し窓

ドア

テラスドア・  
開き窓テラス

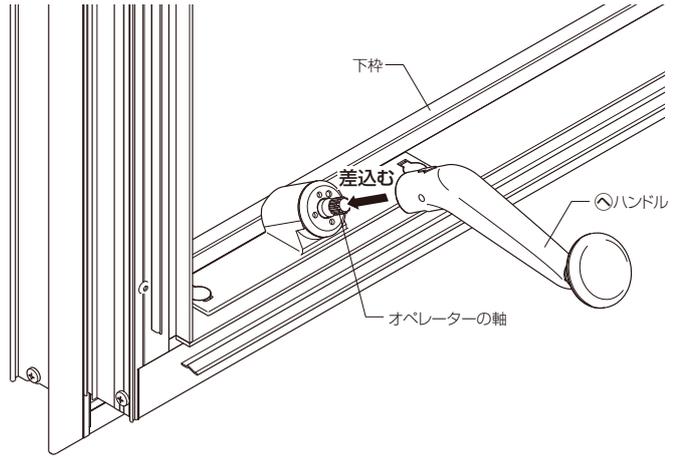
採風勝手口ドア

勝手口ドア

ガラス交換  
マニュアル

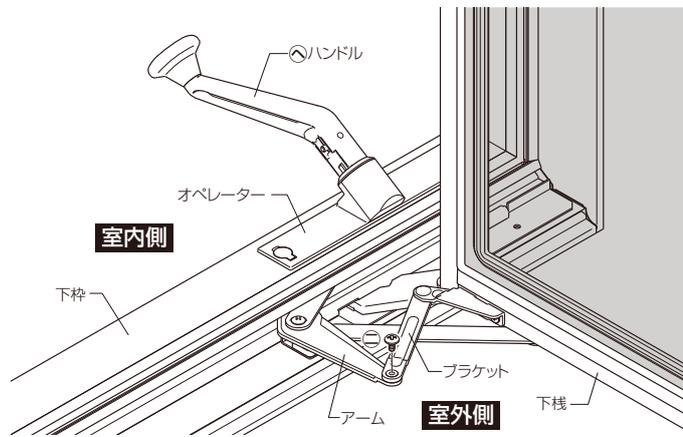
有償品

⑥ハンドルをオペレーターの軸に差込みます。



⑦ハンドルを回し、オペレーターのアームを出します。

⑧オペレーターのアームを障子のブラケットとねじ止めします。



⑨ハンドルを回し障子を閉め、障子を閉めたときにハンドルが戸先側に向くように、向きを合わせ、ねじ止めします。

※ねじ締めの際は $2.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  (20 $\pm$ 5kgf $\cdot$ cm)のトルクで止めてください。

■サブロックの開閉位置

※障子開閉の際は、サブロックを必ず開の状態にしてください。

